

令和 8 年度継続支援実施内容

1. 目 的

糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく「保健指導プログラム」を修了した者に対して、継続した体調の確認と自己管理を支援することにより、QOLの維持向上を図り、人工透析移行など重症化を防止することを目的とする。

2. 対象者

糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく「保健指導プログラム」修了者のうち、本人の同意のあった者（令和 5 年度から令和 7 年度の修了者）。

3. 実施者

委託業者

※ 本共同事業での実施を選択した市町村のみ実施

4. 実施時期

(1) 令和 8 年 6 月

(2) 令和 8 年 6 月～ 1 2 月

5. 実施内容

(1) 対象者に対し、保健指導修了後の体調の確認と自己管理の継続を支援することを目的に通知を作成し送付する。

併せて、面談、電話等の支援希望の有無を確認する。

(2) (1)の希望者に対し、保健師、看護師、管理栄養士等の専門職が臨床データ等の提供を依頼し、経過の確認と電話（約 30 分）又は面談（約 1 時間）により次の支援を行う（効果的な指導実施のため、支援間隔はおおよそ 3 か月とすること）。

① 体調確認

② 定期受診の状況

③ 継続支援の開始時及び修了時の臨床データの確認

[確認項目]：体重、BMI、血圧、LDL コレステロール、中性脂肪（空腹時検査）、HbA1c、血清クレアチニン、eGFR、尿蛋白、尿中微量アルブミン、血清アルブミン

④ ①～③を踏まえた個別支援

[令和 7 年度参考] ○専門職による支援

面談 1 回（初回）、電話 1 回（糖尿病性腎症の病期が第 3 期及び第 4 期）

電話 2 回（糖尿病性腎症の病期が第 2 期）

○薬局での支援

面談 2 回（糖尿病性腎症の病期が第 2 期及び第 3 期）